

令和7年産 紀南の中晩柑産地情報

2026/1/15

1. 果実の着果・生育状況

本年度産の中晩柑着果量は、各品種とも概ね平年より多い予想となっている。



2. 果実の品質状況

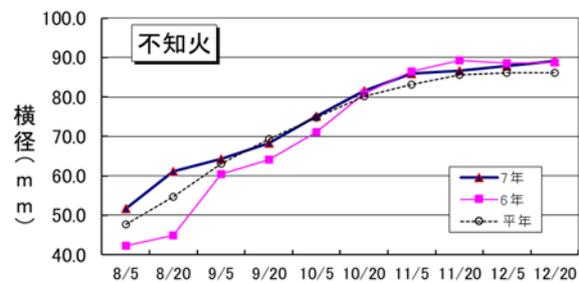
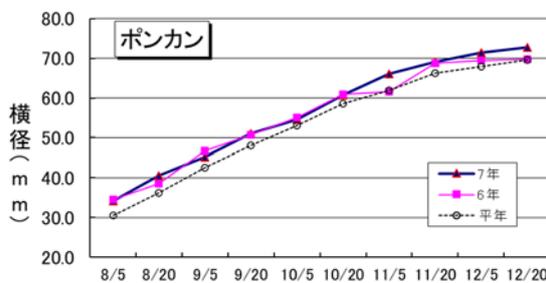
1月9日時点の不知火の品質調査では、糖度は12.9%と前年・平年並み、酸度は1.55%（前と前年・平年より高くなっている）。

12.8%（前年 12.8%・平年 1.26%・平年 1.35%）

12月20日時点の果実肥大については、ポンカ

ン、不知火共に前年・平年

中晩柑基準園の肥大状況



3. 収穫・販売予定

◎木熟ポンカン

1月上旬から収穫を開始しており、2月下旬まで販売を予定している。

◎八朔・紅八朔

1月上旬から収穫を開始しており、2月上旬まで販売を予定している。
木熟八朔は3月上旬から販売予定。

◎不知火（デコポン）

2月上旬から3月中旬にかけて販売を予定している。

4. 管内生産予想量（1月8日時点）

主要品種	面積 ha	生産予想量 t	生産量前年比%
ポンカン	34.8	366	102
八朔	23.3	345	113
不知火	32.1	364	126
清見	24.8	246	110

管内で栽培面積が多い主要品種のみの記載。

生産量は今後の気象等により変動することがある。